

1. 総務部会

【部会開催状況】

- 第7回 平成27年1月27日(火) 午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
- 第8回 平成27年3月11日(水) 午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
- 第9回 平成27年4月22日(水) 午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
- 第10回 平成27年7月 開催予定

【協議事項】

- (1) 体操服について
- (2) 校章について
- (3) 校歌の歌詞について
- (4) 校歌(作曲)について
- (5) 3小学校のメモリアル映像の制作について
- (6) 卒業記念制作等の取扱いについて
- (7) 今後の予定について

(1) 体操服について 【協議終了】

【体操服】

第3回統合準備委員会で決定していた体操服について、下記のとおり「色」を変更する。  
製品型番については、同様とする。

(変更前) 75 エメラルド → (変更後) 50 ノーコン

(上) アシックス CYBERDRY AG718J (アスレチックシャツ)

(下) アシックス CYBERDRY AG818J (ハーフパンツ)



## (2) 校章について 【協議終了】

### 【応募状況】

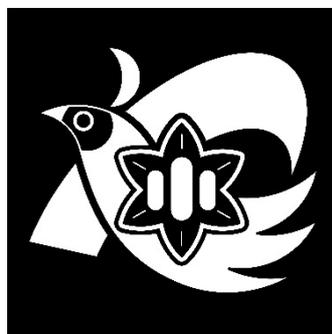
- ・応募総数 56点（応募期間 10/1～11/20）
- ・応募の内訳 町内37点（八千代区19点/中区・加美区9点/多可高校9点）  
町外19点（西脇市・丹波市・青森県・群馬県・神奈川県・大阪府・和歌山県）

### 【校章決定のプロセス】

- ① H26.11.26 第1次審査/10候補を選定（総務部会）
- ② H27.1 第2次審査/5候補を選定（児童、保護者、教職員等対象アンケート調査）
- ③ H27.1.27 第3次審査/最終候補を選定（総務部会）
- ④ H27.5.19 最終決定（第4回統合準備委員会）

### 【最優秀賞作品（採用作品）】

※単色で表現した場合のイメージです。



おくのかずお

奥野 和夫 さん（グラフィックデザイナー／神奈川県横須賀市在住）

#### 〈デザインの趣旨〉

多可町の町鳥「キジ」と天高き「大空」で、八千代の「や」の字を描き、小学校の「小」の文字を配した町花「ささゆり」を組み合わせたデザイン。

子どもたちの成長と大空に羽ばたこうとする姿とを重ね合わせ、地域（ささゆりに象徴）がその成長を見守る様子を表現したもの。

### 【選定理由】

- ① 八千代地域を象徴する「キジ」「ささゆり」「澄み渡る青空」の三要素が融合して、八千代の「や」の字を形成する洗練されたデザイン。
- ② 左右対称形でない独創的なデザイン。
- ③ 大空に飛び立つがごとく、未来に向けて、希望をもち前進している子どもたちの様子が、新しく開校する八千代小学校の校章としてふさわしい。

【優秀賞作品】 〈順不同〉

くどうかずひさ  
工藤 和久 さん（青森県弘前市在住）

きたのこういち  
北野 公一 さん（和歌山県田辺市在住）



(3) 校歌の歌詞について 【協議終了】

【応募状況】

- ・応募総数 63点（応募期間 2／1～4／10）
- ・応募の内訳 町内14点  
町外49点（多可町出身者4点含む）

【校歌（歌詞）決定のプロセス】

- ① H27. 4. 10 第1次審査／（事前審査）（総務部会）
- ② H27. 4. 22 第2次審査／最終候補を選定（総務部会）
- ③ H27. 5. 19 最終決定（第4回統合準備委員会）

【最優秀賞作品（採用作品）】

やすおかなおき  
保岡 直樹 さん（東京都世田谷区在住）

- 1 おひさまいっぱい <sup>みどり</sup> 緑をてらし  
きょうも <sup>きぼう</sup> 希望の <sup>あさ</sup> 朝を <sup>よ</sup> 呼ぶ  
<sup>あか</sup> 明るい <sup>かぜ</sup> あいさつ はずむ 風  
<sup>げんき</sup> みんな 元気だ なかよしだ  
<sup>えがお</sup> 笑顔 <sup>やちよしょうがっこう</sup> ひろがる 八千代 小学校
- 2 <sup>はなさ</sup> 花咲く <sup>あ</sup> ササユリ よりそい合って  
<sup>きよ</sup> 清く <sup>まち</sup> やさしく かおる 町  
<sup>うやま</sup> 敬う <sup>おしえ</sup> 精神を <sup>う</sup> 受けついで  
<sup>こころ</sup> 心と <sup>ちしき</sup> 知識 <sup>み</sup> がこうよ  
<sup>かがや</sup> いのち <sup>やちよしょうがっこう</sup> 輝く 八千代 小学校
- 3 <sup>ひかり</sup> 光をつかんで <sup>の</sup> 伸びゆく <sup>ひ</sup> ヒノキ  
<sup>とり</sup> 鳥も <sup>さ</sup> さえずる <sup>すこ</sup> やかに  
<sup>みらい</sup> 未来の <sup>おおぞら</sup> 大空 <sup>にじ</sup> かける 虹  
<sup>ゆうじょう</sup> むすぶ 友情 <sup>いつ</sup> までも  
<sup>ゆめ</sup> 夢が <sup>は</sup> 羽ばたく <sup>やちよしょうがっこう</sup> 八千代 小学校

【選定理由】

- ① 地域を象徴する「ささゆり」「ひのき」を織り込みながら、子どもたちの夢、希望、友情、飛躍をさわやかに描いている。
- ② 敬老の精神を受け継ぐ町として、守り続けたい郷土の誇りをはぐくむ精神（おしえ）が歌われている。

【優秀賞作品】

あさくらおさむ  
朝倉 修 さん（北海道札幌市在住）

- 1 若草<sup>わかくさ</sup>萌<sup>も</sup>えて さわやかに  
笠形山<sup>かさがたやま</sup>が 晴<sup>は</sup>れている  
明<sup>あか</sup>るく 元<sup>げん</sup>気に はつらつと  
希<sup>き</sup>望<sup>ぼう</sup>のひとみ 交<sup>か</sup>わしあい  
大<sup>おお</sup>きくのびよう 八千代<sup>やちよ</sup>小<sup>しょう</sup>学<sup>がっこう</sup>校
- 2 はずむ<sup>せ</sup>瀬<sup>おと</sup>の音 たゆみなく  
野間川<sup>のまがわ</sup>清<sup>きよ</sup>く 流<sup>なが</sup>れゆく  
優<sup>やさ</sup>しく 豊<sup>ゆた</sup>かに のびやかに  
と<sup>て</sup>もに手<sup>て</sup>をとり 助<sup>たす</sup>けあい  
未<sup>み</sup>来<sup>らい</sup>をえがこう 八千代<sup>やちよ</sup>小<sup>しょう</sup>学<sup>がっこう</sup>校
- 3 ささゆり<sup>かお</sup>香<sup>かお</sup>る 青<sup>あお</sup>空<sup>ぞら</sup>に  
ひびく<sup>うたごえ</sup>歌<sup>うた</sup>声<sup>ごえ</sup> 風<sup>かぜ</sup>にのる  
仲<sup>なか</sup>よく かしこく たくましく  
み<sup>すす</sup>んな進<sup>すす</sup>んで 挑<sup>ちう</sup>戦<sup>せん</sup>し  
ゆ<sup>ゆめ</sup>め へとはばたけ 八千代<sup>やちよ</sup>小<sup>しょう</sup>学<sup>がっこう</sup>校

## 【優秀賞作品】

### なかむらまさみさん（愛知県あま市在住）

- 1 山やま並なみ映はえる 青あお空ぞらに  
はずむあいさつ 響ひびき合あう  
幸しあせ呼よび込こむ 笑え顔がと笑え顔が  
心こころつないで いきいきと  
楽たのしさあふれる 八や千ち代よ小しょう学がっこう校
  
- 2 ささゆりきよく さわやかに  
なごむ野の間ま川がわ 美うつくしい  
学まなんで生いかす 瞳ひとみと瞳ひとみ  
心こころつないで ほのぼのと  
やさしさあふれる 八や千ち代よ小しょう学がっこう校
  
- 3 昔むかしのよさと 今いまのよさ  
生いきる喜よろこび 明あした日たへと  
みなぎる力ちから 握あくしゅ手と握あくしゅ手と  
心こころつないで たくましく  
夢ゆめがいっぱい 八や千ち代よ小しょう学がっこう校

## （４）校歌（作曲）について 【継続協議】

### 【作曲】

- ・尾崎克典氏（1968年生まれ／神戸市在住／八千代区大和出身／八千代西小学校卒業）に作曲を依頼する。

### 【プロフィール】

- ・1986年、第4回兵庫県高等学校独唱・独奏コンクールピアノ部門第2位。大阪芸術大学演奏学科卒業。1996年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の来日時には、指揮者クラウディオ・アバードのもと、練習ピアニストとしてソリスト合わせ、スウェーデン放送合唱団&エリック・エリクソン室内合唱団の伴奏を務めた他、これまでに（故）朝比奈隆、外山雄三、（故）若杉弘、秋山和慶、手塚幸紀、大植英次、（故）ジャン・フルネ等の内外指揮者のもと、コンサート前のソリスト合わせで伴奏を務めた。

コンサートにおいては、ヴァイオリンの古澤巖、トランペットのC・S・パーキンス。ポップス界では、加藤登紀子・宮川彬良等、多くのアーティストと共演している。2012年9月には指揮者、大植英次氏とシンフォニーホールにて、4台のピアノのコンサートに出演。現在、さまざまな音楽ジャンルのコンサートに出演の他、オペラや合唱団のピアニストを務める。東大阪大学非常勤講師。

(5) 3小学校のメモリアル映像の制作について 【継続協議（制作中）】

- ・ 3小学校の閉校に合わせて「メモリアル映像（DVD）」を制作する。  
児童の歌声「校歌」にのせて、思い出の校舎や学校行事など、閉校記念のDVDを制作する。  
(たかテレビ協力)

(6) 卒業記念制作等の取扱いについて 【継続協議】

【方針】

- ・ 卒業記念制作は、統合小学校において「写真データ」及び「映像データ」で保存する。
- ・ 統合小学校のロビー（1階）に、3小学校の歴史の一部を保管するコーナーを整備し、3校の校旗などを展示する。
- ・ 卒業記念制作は、希望があれば卒業生に返還することを基本とする。十分な周知と保存期間をとった後に、受取希望がない卒業記念制作については廃棄を行う。
- ・ 卒業生（八千代区住民）への周知は10月に実施する。（広報・たかテレビ・新聞 etc）

※平成27年11月頃に同級生対抗ソフトボール大会が開催されるので、その頃に広報を行う。

- ① 卒業記念品 …… 卒業にあたり、卒業生から学校への感謝を表すための贈呈品。
  - ・ 学校運営に役立つものが多いことから、使用可能なものは統合先の学校に引き継ぐことを基本とする。
- ② 卒業記念制作 …… 卒業にあたり、卒業生一人一人が、永遠の仲間意識を保ち、学校への感謝と思い出を長く留めるための共同制作品。
  - ・ 希望があれば、卒業生に返還することを基本とし、希望がない場合は、撤去・処分する。返還・移管・撤去・処分の時期は、以下のとおりとする。

(八千代南小学校)

統合前の小学校への思いが込められた作品であり、「新しい小学校」としてスタートすることから原則として撤去する。ただし、撤去が困難なもの、撤去することが既存の施設に影響を与えるような場合は、個々に調整する。平成27年度校舎改修時に撤去し、一時、別の場所で保管する。希望者への返還・移管等は、学校閉校後とする。

(八千代北小学校・八千代西小学校)

統合前の小学校への思いが込められた作品であり、移設が困難または撤去費用がかかるものは、跡地活用が決まるまでの期間は、原則として現状のまま各小学校で保管する。  
ただし、移設や撤去に費用がかからない作品については、八千代南小学校の卒業記念制作と同じ時期に返還・移管することとする。

- ③ 卒業記念樹 …… 卒業にあたり、卒業生が学校への感謝と樹木の成長と共に思い出を長く留めるための植樹。
- ・敷地的な問題等で移設が必要な場合を除いて、銘板のみを撤去し、命ある樹木は現状のままで保存する。八千代北小学校および八千代西小学校において、銘板撤去に費用がかかるものは、跡地活用が決まるまでの期間は、原則として現状のまま各小学校で保管する。
- ④ 学校の歴史的な作品 …… 校歌、校章など学校の歴史的なものを卒業記念として共同制作した作品については、地域の公民館などで保管する方向で調整する。
- ・移設に費用がかかるものは、跡地活用が決まるまでの期間は、原則として現状のまま各小学校で保管する。

(7) 今後の予定について

- ・校歌（作曲）などについて協議

2. 通学部会

**【部会開催状況】**

第8回 平成27年1月21日（水）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ  
 第9回 平成27年2月16日（月）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ  
 （PTA部会との合同で開催）  
 第10回 平成27年4月28日（火）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ  
 第11回 平成27年6月3日（水）開催予定

**【協議事項】**

- (1) 大屋線の2便運行（朝）について
- (2) 通学に利用するバス停について
- (3) 通学路の安全対策について
- (4) バス通学訓練について
- (5) 今後の予定について

(1) 大屋線の2便運行（朝）について **【継続協議】**

**【バス乗車テストの結果】**

大屋線（大型バス） 乗車児童数（想定）74人（+2人）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全走行上、適正な乗車児童数は50人程度</li> <li>・バスを2便に分けて、通学するのが望ましい</li> </ul>
--------------------------------	--

- ・乗車テストの結果、大型バスに一度に安全に乗車できる児童数は50人程度と判断しており、大屋線については、朝は2便に分けて通学することとする。
- ・バス1台で往復2便を運行した場合、登校に要する時間は1時間以上となる。この場合、第1便で登校する児童は、午前7時30分までに学校に到着することとなり、学校の安全管理体制に問題が生じる。

【対応策】

■大屋線（大型バス・座席数 32 席）

大屋（23人）－ 坂本（6人）－ 中村（19人）－ 横屋（6人） **合計54人**

■のぎくバス（小型バス・座席数 13 席）

下村（6人）－ 門田（6人）－ 赤坂（8人） **合計20人**

※のぎくバス（八千代プラザ発～花の宮～日赤～那珂ふれあい館）の運行経路を、次のとおり変更（路線延長）し、これを通学に利用する。

■のぎくバス（現行便） 〈イメージ〉  
 八千代プラザ7:40発 → 片瀬7:41 → 県信前7:43 → 花の宮7:44 → 天神下7:45  
 → 保木7:46 → …… → **那珂ふれあい館 8:16着**  
 ※多可高校の生徒は8:35までに教室に入らなければならないため、  
 八千代プラザ出発の時間を遅らせることはできない。

■のぎくバス（変更後） 〈イメージ〉  
**下村（※追加） → 門田（※追加） → 赤坂（※追加） → （八千代プラザ）**  
 八千代プラザ**7:40発** → 片瀬7:41 → 県信前7:43 → **八千代小学校前7:44（※追加）**  
 → 花の宮7:44 → 天神下7:45 → 保木7:46 → …… → **那珂ふれあい館 8:16着**

（2） 通学に利用するバス停について 【継続協議】

【基本的な考え方】

- ・原則として、路線バスの現行バス停を利用する。乗降時における児童の安全確保、乗降時間の短縮等から、通学班で利用するバス停を統一する。

【大屋線のバス停】

(H28.4 統合時)

大屋	宮ノ口	坂本	中村	横屋	下村	門田	赤坂	計
22人	1人	6人	19人	6人	6人	6人	8人	74人

- ・上記のバス停を利用して「第1回バス訓練」を実施する。

【大和線のバス停】

(H28.4 統合時)

大和	上三原上	川上	局前	観音寺	原	計
5人	3人	9人	7人	11人	9人	44人

- ・上記のバス停を利用して「第1回バス訓練」を実施する。

### (3) 通学路の安全対策について 【継続協議】

#### ① 危険箇所調査

- ・5月末までを目処に、各学校・PTAで通学路の危険箇所を調査する。 → 教育委員会へ報告

#### 【対象地域】

- ・八千代南小学校 赤坂（バス停までの通学路）、その他の地域（徒歩通学）
- ・八千代北小学校、八千代西小学校 すべての地域（バス停までの通学路）

#### 【注意事項】

- ・登校時、いったんどこかに集合してから揃ってバス停まで移動するのか、もしくは、各自でバス停まで移動するのか等も勘案して、学校ごとに危険箇所を抽出する。
- ・新たな交通安全施設（道路改良、横断歩道等）については、年度内又次年度以降の整備が困難である場合も想定されるので、原則は現状を勘案して通学路を検討する。

#### 【通学路の危険箇所対策の流れ】

#### 町教育委員会、生活安全課、建設課等で現地調査・協議、検討

- 
1. 学校・PTA に対応（例）児童・保護者への注意喚起、見守り協力隊への活動依頼など
  2. 町道路管理者、町関係機関へ対策を依頼
  3. 県道路管理者へ対策を依頼
  4. 警察（公安）等へ対策を依頼（例）横断歩道など

※横断歩道の設置等については、所轄の警察署で現地調査を行い、県警本部から県公安委員会へ上申され、公安委員会が決定するため、相当の年数がかかる場合や道路環境、沿道環境により設置や規制に至らない場合もある。

#### ② バス添乗

- ・今年度実施するバス通学訓練（3回予定）の結果等も勘案し、子どもたちがバス通学に慣れるまでの期間はバスの添乗を計画する。

（例）最初の1～2週間程度、保護者などのボランティア及び学校教職員によるバス添乗

### (4) バス通学訓練（第1回）について 【継続協議】

【日時】 6月12日（金） 朝（7:30～8:30 予定）・夕方（15:00～16:30 予定）

#### 【対象児童】

- ・H28.4 学校統合時に、バス通学となる1～5年生（H27）を対象に実施する。  
（八千代南小5人・八千代北小60人・八千代西小40人 合計105人）

#### 【内容】

- ・登校時は、指定（地域）のバス停から八千代南小学校にバスで登校する。  
（8:00 頃 八千代南小学校着） → 各小学校に戻って、通常授業を行う。
- ・下校時は、各小学校からバスで八千代南小学校に移動 → バスで下校する（各バス停で下車）  
（15:30 頃 八千代南小学校発）

※今回は「児童交流事業」は実施せず、バス通学訓練のみを実施する。

※詳細については、今後（6月3日通学部会）協議を行う。

(5) 今後の予定について

- ・バス通学訓練などについて協議

3. P T A 部会

**【部会開催状況】**

第9回 平成27年1月19日(月)午後7時30分～ 場所:八千代プラザ

第10回 平成27年2月16日(月)午後7時30分～ 場所:八千代プラザ  
(通学部会との合同で開催)

第11回 平成27年3月3日(火)午後7時30分～ 場所:八千代プラザ

第12回 平成27年4月23日(木)午後7時30分～ 場所:八千代プラザ  
(第1回 P T A 連絡会)

第13回 平成27年5月26日(火)開催予定

**【協議事項】**

- (1) P T A 役員の選出方法について
- (2) P T A 会計について
- (3) P T A 規約・慶弔規定について
- (4) 今後の予定について

(1) P T A 役員の選出方法について **【継続協議】**

**【正副会長選出にかかる除外規定(平成29年度以降適用)】**

- ① 過去(旧3小学校・キッズランドやちよ・八千代中学校)の正副会長経験者を除く。
- ② 当該年度の正副会長の配偶者を除く。

(2) P T A 会計について **【継続協議】**

**【各集落からの助成金】**

- ・教育の振興を図ることを目的として各集落より統合小学校 P T A に対し「1戸あたり400円」の助成金をいただくことに決定した。

(平成27年3月3日開催「第9回八千代区区長会」にて了承済)

**【一般会計・特別会計の運用等】**

- ・今年度の3小学校の運用状況を見据えながら、統合小学校での会計運用について協議する。

(3) P T A 規約・慶弔規定について **【継続協議】**

**【区長の役員就任】**

- ・各集落の区長(15名)には、統合小学校の「参与」に就任いただく。
- ・八千代区区長会長(1名)には、「会計監査委員」に就任いただく。

(平成27年3月3日開催「第9回八千代区区長会」にて了承済)

**【規約・慶弔規定】**

- ・3校の規約、慶弔規定を基に協議する。

#### (4) 今後の予定について

- ・ P T A 会計、規約、慶弔規定、地区水泳等について協議
- ・ 必要に応じて、通学部会との合同会議や P T A 連絡会 ( P T A 部会委員・H27 各校正副会長及び教頭) を開催し、円滑な統合が進むように連携を図る。

#### 4. 教育・事務部会

##### 【部会開催状況】

第 5 回 平成 2 7 年 4 月 9 日 (木) 午前 9 時 0 0 分～ 場所 : 中央公民館

※領域部会・教科部会ごとに、必要に応じて随時開催している。

##### 【協議事項】

- (1) 閉校記念事業実行委員会について
- (2) 3 校交流学习について
- (3) 学校設備、図書・備品等について
- (4) 今後の予定について

#### (1) 閉校記念事業実行委員会について 【継続協議】

##### 【趣 旨】

- ・ これまでの先人、諸先輩方、そして地域の皆様、保護者の皆様に支えられて教育活動をすすめることができたことに感謝し、閉校となる最後の 1 年を地域住民、保護者、そして児童の思い出に残るものとするため、「閉校記念事業実行委員会」を設立する。

##### 【設立時期】

- ・ 八千代南小学校 平成 2 7 年 5 月 7 日 (木)
- ・ 八千代北小学校 平成 2 7 年 5 月 1 8 日 (月)
- ・ 八千代西小学校 平成 2 7 年 5 月 1 3 日 (水)

##### 【構成員】

- ・ P T A 会長・副会長、校区の区長、婦人会支部長・副支部長、消防分団長、有識者、校長・教頭等

##### 【事 業】

- ・ 閉校記念式典、閉校記念行事、閉校記念誌、その他目的達成に必要な事業
- ・ 次の 3 つの専門部を置き、事業を推進する。
  - ① 総務部 … 寄付金の募金活動、卒業生名簿の作成、予算・決算書の作成
  - ② 式典・記念行事部 … 閉校記念式典 (教育委員会主催)、閉校記念行事の企画立案
  - ③ 記念誌部 … 記念誌の企画立案

## 【会計】

- ・町補助金、寄付金、PTA特別会計、その他収入  
※残金が生じた場合は、統合小学校のPTA会計に寄付する。

## 【閉校記念誌の構成内容】

- ・構成内容については、3校で調整、連携を図りながら検討する。  
(例)  
校舎写真、航空写真、校旗・校章・校歌、あいさつ(閉校に寄せて)、学校沿革、歴任教職員名簿、歴代PTA会長・副会長、児童数の推移、卒業生名簿、在校生名簿、卒業アルバム、思い出のアルバム、在校生のことは、閉校式の様子など

## (2) 3校交流学习について 【継続協議】

- ・今年度の3校の交流学习については、例年実施している学年ごとの3校交流学习にプラスして「全校交流学习」を開催する。交流学习の実施にあたっては、3校の児童を分けてグループを編成するなど児童の交流がより深まるような工夫を行う。

## 【交流計画】

- ・1年生 社会見学(姫路動物園・北播磨余暇村公園)など、年間3回程度を予定
- ・2年生 社会見学(須磨海浜水族園)やスポーツ交流など、年間3回程度を予定
- ・3年生 町内巡り(給食センター、まちの駅たか、図書館など)や社会見学(キッコーマン高砂工場)など、年間4回程度を予定
- ・4年生 スポーツ交流や社会見学(姫路方面)など、年間3回程度を予定
- ・5年生 自然学校や(社福)楽久園会訪問など、年間4回程度を予定
- ・6年生 修学旅行や百人一首大会など、年間3回程度を予定
- ・特別支援学級 姫路城見学やお別れ会など、年間3回程度を予定

## (3) 学校設備、図書・備品等について 【継続協議】

- ・学校備品等の有効活用を目的として、昨年度末までに3校の現有備品を精査し、統合小学校で使用する設備や図書、教材備品等について備品等整理計画(案)を策定している。
- ・今年度は、夏休みなどを活用しながら統合小学校への引っ越しに向けて「備品等移動計画」を作成する。また、統合小学校で活用しない備品等については、町内の他の学校等で有効に活用されるよう教育委員会と調整を行う。

## (4) 今後の予定について

- ・2学期、3学期に開催する3校交流学习(全校交流)の内容等について協議
- ・通学部会と連携を図りながら、通学安全対策について協議